

平成20年第3回定例会に提出された議案の内容と審査結果

- 境町土地開発公社定款の一部を改正する定款案について「原案可決」
- 民法の一部の改正及び公有地の拡大に関する法律の一部改正並びに郵便貯金法の廃止に伴い、定款の一部を改正するものです。
- 平成20年度境町一般会計補正予算（第3号）について「原案可決」
- 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出を改正するものです。
- 平成20年度境町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について「原案可決」
- 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出を改正するものです。
- 平成20年度境町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について「原案可決」
- 歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ884万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億2千50万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ74億2千3百9万2千円とするものです。
- 平成20年度境町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について「原案可決」
- 歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ884万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ28億9千537万3千円とするものです。
- 平成20年度境町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について「原案可決」
- 小野道範氏を教育委員に同意
- 境町教育委員会の委員の任命につき同意を求めるについて「原案同意」
- 陳情者 茨城県高等学校教職員組合 支部長 飯塚 忠
- 教育予算の拡充を求める請願「原案採択」
- 請願者 笠田秀夫 外138名
- 町長並びに町議会議員の選挙における選挙公報発行の条例制定を求める陳情書「原案採択」
- 陳情者 市民オシブズマンいばらき 県西ブロック長 大矢尚武
- 平成20年度境町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について「原案可決」
- 石綿由紀子氏を教育委員に同意
- 境町議会政務調査費の交付に関する陳情書「原案可決」
- 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出

請願・陳情審査結果

会計名	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	72億3,746万3,499円	70億3,711万557円
国民健康保険事業特別会計	29億2,979万9,988円	29億1,149万7,997円
坂東市外2か町公平委員会特別会計	80万948円	57万2,302円
老人保健医療事業特別会計	15億8,136万8,759円	15億8,044万8,200円
公共下水道事業特別会計	9億737万7,125円	8億6,697万9,376円
農業集落排水事業特別会計	11億7,803万4,595円	11億6,001万8,281円
介護保険事業特別会計	11億65万8,426円	10億4,887万127円
水道事業会計	収益的収入	収益的支出
	5億9,881万8,491円	6億3,832万3,450円
	資本的収入	資本的支出
	111万4,946円	4,935万284円

○ 平成19年度各種会計決算を認定

監査報告

る条例の一部を改正する条例案について
「即日原案可決」

開会初日（9月3日）、本会議に提案された平成19年度境町一般会計

一般会計及び特別会計

決算計数について

（2）

それぞれ1千914万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億7千314万7千円とするものです。

地方自治法の一部を改正する法律の公布により、条例の一部を改正するものです。

会計の決算認定については、11人に及び6件の特別会計並びに水道事業

の結果認定すべきものと決定し、9月17日の本会議において委員長の報告のとおり認定されました。

さかいまち議会だより（2）

前年度収入未済額の繰越手続きで訂正を命じた以外は、決算額と帳簿の計数は符合しており適正と認める。

二、財産管理について

（2）

財産に関する調書の計数は、管理簿及び憑書類に符合しており、調書以外の物品も台帳管理を行っており適正である。

三、事務執行について

（2）

実際の収支は、収支命令に符合し契約も適正に行われており、法令、条例、規則に準拠の執行であり適正である。

（2）

（2）

（2）



境町監査委員 齊藤 満
篠塚 熟経

帳簿は正確に記録しており諸表の計数も非違はないが、当該年度の事業執行について、すべての財源とその使途及び年度末における財政状態を適正に表示しており合法且つ正確と認められる。

（2）

（2）

（2）